

平成15年度牧野草地関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成15年度牧野草地関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成16年2月9日(月)に植調会館において開催された。

この検討会には、試験場関係者6名、委託関係者4名ほ

か、計14名の参集を得て、除草剤3薬剤(18点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成15年度 牧野草地関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
1. NH-007アブガル ピラフルフェンチル 0.16% グリホサートイソプロピルアミン 塩 30% [日本農薬]	草地更新	適用性 継続	根釧農試 天北農試 (2)	[雑草全般] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 400, 500, 600, 750mL<100L> ; 茎葉処理 対) ラクトップハイロード 液剤 500mL<100L>	実・ 継	実) [草地更新; 雑草全般] ・ 耕起10日以前 雑草生育期 500~750mL/10a <100L/10a> 茎葉処理 継) ・ 低薬量での効果の確認
	草地更新	適用性 継続	根釧農試 天北農試 (2)	[キシシ等] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 400, 500, 600, 750mL<100L> ; 茎葉処理 対) ラクトップハイロード 液剤 500mL<100L>		
	草地更新	適用性 継続	熊本草地畜産研 大分畜試 (3)	[雑草全般] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 500, 750mL<100L> ; 茎葉処理 対) ラクトップハイロード 液剤 500mL<100L>		
2. WOC-01液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 41% [三共アグロ]	草地更新	適用性 継続	岐阜畜産研 熊本草地畜産研 (3)	[雑草全般] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 250, 500, 750, 1000mL<50L> ; 茎葉処理 対) ラクトップハイロード 液剤 500mL<50L>	実	ー従来通りー 実) [草地更新; 雑草全般] ・ 耕起10日以前 雑草生育期 一年生雑草対象: 250~500mL/10a <50L/10a(専用ノズル使用)> 多年生雑草対象: 500~1000mL/10a <50L/10a(専用ノズル使用)> 茎葉処理

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 ・継 続 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 :薬量g・mL<水量L>/10a :処理方法等	判 定	内 容
3. ZK-122液 グリホサートカリウム塩 43% [シジエンダジヤパン]	草地更 新	適用性 継 続	道立畜試 道立畜試滝川 (2)	[雑草全般] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 200, 300, 400mL<25L> ; 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液剤 500mL<50L>	実 ・ 継	実) [草地更新; 雑草全般] ・ 耕起10日以前 雑草生育期 300~500mL/10a <25~50L/10a(専用ノズル使 用)> 茎葉処理 継) ・ 25L/10a散布での効果の確認
	草地更 新	適用性 継 続	岐阜畜産研 大分畜試 (2)	[雑草全般] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 200, 300, 500mL<25L> ; 茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイロード 液剤 500mL<25L>		
	草地更 新	適用性 新 規	根拠農試 道立畜試滝川 (2)	[7科] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 600, 800, 1000mL<50L> ; 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液剤 800mL<50L>	継	継) ・ 効果、葉害の再確認
	草地更 新	適用性 新 規	天北農試 道立畜試 (2)	[リドカリグラス] 耕起10日以前 雑草生育期 ; 300, 500, 600, 800, 1000, 1500mL<50L> ; 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液剤 500mL<50L>	-	(翌年の結果で判定する)



防除ハンドブックシリーズ

稲の病害虫と雑草

平井一男 本田要八郎/編 根本文宏 平井一男 森田弘彦/著

A5判 64ページ 定価(本体1600円+税)

本書は稲作の病害虫・雑草の診断と防除を目的とした実用的な内容です。
技術者・農家の方向けの、現場で扱いやすいコンパクトサイズです。



◎稲作の主要病害虫・雑草を鮮明なカラー写真を豊富に用いて紹介しており、写真での診断を目的とした作りになっています。

◎防除は耕種的・物理的・生物的方法を紹介するほか、病害虫では最新の薬剤を商品名で表記。また雑草は薬剤抵抗性についても解説しています。

(2003年9月30日現在の農業登録に基づく)

なお、本シリーズは以下5冊を順次発行する予定です。

- トマト、ナス、ピーマンの病害虫
- 豆類の病害虫
- 菜園の病害虫
- 花の病害虫
- ウイルス病と媒介虫・菌

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6

電話 03-3839-9160 FAX 03-3839-9172

http://www.zennokyo.co.jp hon@zennokyo.co.jp